



1 どういう性格・パーソナリティか

| 型 | 性格の側面 | 弱 | 普通 | 強 | 指数 |
|-----|---------------|---|----|---|----|
| 思索型 | 内閉性 : 社交意識が低い | | | | 37 |
| | 客観性 : 思考的思慮深い | | | | 49 |
| 活動型 | 身体性 : 機敏な・気軽な | | | | 64 |
| | 気分性 : 感情のまま行動 | | | | 58 |
| 努力型 | 持続性 : 几帳面・忍耐力 | | | | 72 |
| | 規則性 : 常識的・順法的 | | | | 63 |
| 積極型 | 競争性 : 勝気な・積極的 | | | | 65 |
| | 自尊心 : 気ぐらいが高い | | | | 62 |
| 自制型 | 慎重性 : 見通しをつける | | | | 70 |
| | 弱気さ : 取越苦勞・遠慮 | | | | 55 |

■この人の中心性格は「努力・持続性」および「自制・慎重性」であるが、「積極・競争性」や「活動・身体性」といった側面も本人は意識している。

●「努力・持続性」及び「自制・慎重性」の人のパーソナリティスケッチ
 仕事にも生活にも几帳面で、キチンとしていなければ気がすまないタイプである。手掛け始めたことは、地道にコツコツと努力し、途中で投げ出すことなく最後までやりぬこうとする。徹底性もあり、ときにそれがしつこいという印象になる。常識からはずれた行動をとることなく、あくまでも社会規範に沿った生活を重んじている。そのため杓子定規な判断も多く、斬新さや柔軟さに欠けるきらいがあるが、大きな失敗をしないことは取り柄といえる。また、過信せずある程度の見通しがつくまで行動しない慎重さもある。他人の意見なども自分が納得するまでは、簡単に受け入れることはあまりない。状況の変化に対しては、徹底的に理由を調べてから次の行動へ移ろうとする。そして、自分と他人を比べて考えるようなことはなく、他人には思いやりをもって接しようとしている。よくいえば、自分を抑える良さととれるが、一方では気弱で引っ込み思案であり快活な面がないともいえる。努力型と慎重性、弱気さをもった神経の細かい過敏な性格である。

●もう一方の性格特性
 内向的でなく、外向的な人である。関心が対社会にあり、自分の殻に閉じこもり、孤独に生きていくというタイプではなく、職場の雰囲気にも腐心し、気遣いのできる人。ただ、夢のような世界、美の鑑賞や創造の世界に、ひとり芸術的に生きるというサビの部分欠ける。

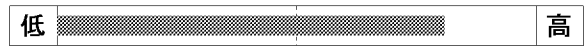
2 どういう関心事・興味領域を持っているか

| 興味の方向性 | 弱 | 普通 | 強 | 指数 |
|--------|---|----|---|----|
| 日常周辺事型 | | | | 51 |
| 客観・科学型 | | | | 55 |
| 社会・経済型 | | | | 51 |
| 心理・情緒型 | | | | 40 |
| 審美・芸術型 | | | | 47 |

物事を分析的に考える、又はそのまま事実のみ捕らえる。

人の心理動向や情緒的な事に対して、あまり関心がない。

信頼係数



回答の信頼性は高く、矛盾したところがほとんどなく、信頼のできる診断結果である。

3 基礎的な職場場面での社会性

| 診断項目 | 弱 | 普通 | 強 | 指数 |
|----------|---|----|---|----|
| 積極性 | | | | 48 |
| 協調性 | | | | 62 |
| 責任感 | | | | 73 |
| 自己信頼性 | | | | 44 |
| 指導性 | | | | 69 |
| 共感性 | | | | 75 |
| 感情安定性 | | | | 45 |
| 従順性 | | | | 49 |
| 自主性 | | | | 57 |
| モラトリアム傾向 | | | | 58 |

仲間に協力的であり、共通の目標に向かうことができる。任された仕事や役割を理解し、意見に責任を持っている。

人に頼りにされ、皆をまとめるリーダー的な役割をする。皆の意見や考えを大切に、協同作業などは熱心である。

自己の決断において、自発的に仕事を行うことができる。仕事を含め、人生や現在の境遇に対して何か悩みがある。

4 どういうことに意欲・ヤル気をだすか

| 意欲の側面 | 弱 | 普通 | 強 | 指数 |
|-------|---|----|---|----|
| 達成 欲求 | | | | 42 |
| 親和 欲求 | | | | 71 |
| 求知 欲求 | | | | 46 |
| 顕示 欲求 | | | | 53 |
| 秩序 欲求 | | | | 70 |
| 物質的欲望 | | | | 57 |
| 危機 耐性 | | | | 62 |
| 自律 欲求 | | | | 55 |
| 支配 欲求 | | | | 67 |
| 勤労 意欲 | | | | 67 |

仲間とは競争関係にならず、協力しあい穏やかでいたい。

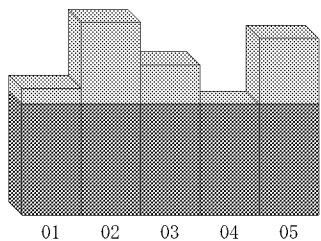
支配関係や価値観など、周囲の状況を整理しておきたい。モノを獲得し保持したいなど、資金的な事に関心がある。

全面的な自我崩落にならない、危機対応力を備えている。人に頼ったりするより、精神的に独立し自力で生きたい。

上下関係をハッキリさせ、影響力ある関係を形成したい。仕事をしていくことで、自己実現をはかろうとしている。

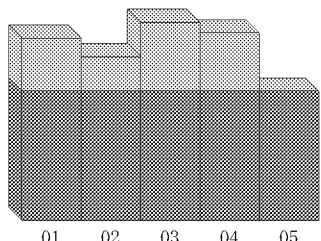
■この人は「対人関係が気になる」系統の欲求群が一番強く、ついで「苦勞を乗り越え、成長したい」系統の欲求群となっている。逆に「より高い水準に自分をしたい」系統の欲求群には淡泊な反応である。

【仕事に立ち向かう姿勢】



- 0 1 : 積極性
- 0 2 : 責任感
- 0 3 : 自主性
- 0 4 : 達成意欲
- 0 5 : 勤労意欲

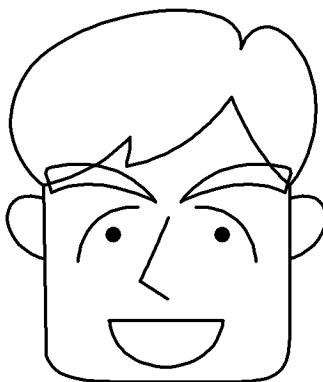
【組織だって仕事を進める能力】



- 0 1 : 指導性
- 0 2 : 協調性
- 0 3 : 共感性
- 0 4 : 親和性
- 0 5 : 従順性

【心理要素イメージ】

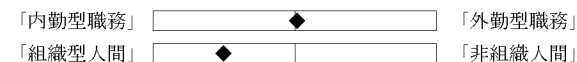
眉の太さ: 指導性 眉の傾き: 従順性
 瞳の直径: 達成欲求 目の傾き: 達成欲求+求知欲求
 鼻の高さ: 顕示欲求 口の形状: 親和欲求+協調性
 顔の輪郭: 性格類型
 逆三角顔 = 思索型 丸顔 = 活動型
 エラ顔 = 積極型 角顔 = 努力型
 細長顔 = 自制型



【判定結果A】予測推定値（見所）

| | | |
|-------------------|--|----|
| (1) 一般的職場状況での可能性 | | 63 |
| (2) 海外など精神力の必要な職務 | | 68 |
| (3) 足腰のよさが武器になる職務 | | 59 |
| (4) 集中力、緻密さの必要な職務 | | 64 |
| (5) 標準化された仕事や工場労働 | | 65 |

【判定結果B】当人の傾向



【判定結果C】大まかな職業興味領域とその方向性

- (1) 「最適」企画、組織の運営、経営管理のような仕事
- (2) 「最適」物を対象とする、具体的で実際的な仕事
- (3) 「最適」規則や慣習に従った行動、事務的な仕事
- (4) 「適切」営業など対人的接触をとまう仕事
- (5) 「小適」研究的、探索的な仕事や活動の領域
- (6) 「努力」音楽、創作、文芸など芸術的な仕事や活動

【判定結果D】配置適性 1

《適性の高い順》

- (1) 「適切」経 理 専 任 者
- (2) 「適切」人 事 管 理 者
- (3) 「適切」経 理 管 理 者
- (4) 「適切」営 繕 専 任 者
- (5) 「適切」人 事 専 任 者
- (6) 「適切」広 報 管 理 者

《低い順》

- (1) 「適度」研 究 開 発 者
- (2) 「適度」営 業 専 任 者
- (3) 「適度」企 画 専 任 者
- (4) 「適度」研 究 管 理 者
- (5) 「適度」企 画 管 理 者

【判定結果E】配置適性 2

- (1) 「最適」倉 庫
- (2) 「最適」物 流
- (3) 「最適」購 買
- (4) 「最適」教 育 研 修
- (5) 「適切」経 理
- (6) 「適切」総 務

- (1) 「小適」研 究 開 発
- (2) 「小適」顧 客 開 発
- (3) 「適度」営 業 (持 続タイプ)
- (4) 「適度」営 業 (慎 重タイプ)
- (5) 「適度」営 業 (積 極タイプ)

